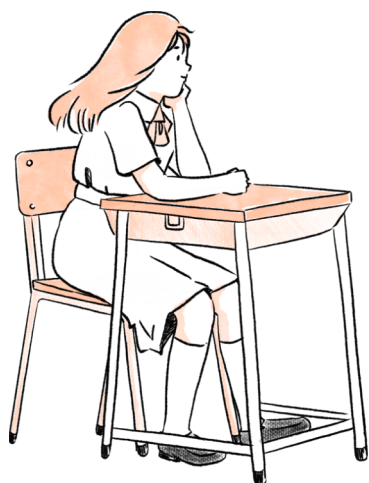


ご存じですか？

学校に行きづらい 子どもたちの現状！



2025

日時

3/23 日
13:00~15:00

参加費

1,000円
18歳未満無料

会場

三ツ城地域センター（下見福祉会館）
東広島市西条下見5丁目4-8

講師 田邊恭さん

フリースクールあいびい代表
《プロフィール》
1980年から広島県立公立学校教諭
2004年中学校教頭を退職し医療と
連携したフリースクールあいびいを
東広島に開校
通信制サポート校、児童デイサービス併設

主催・お問い合わせ NPO法人 ひろしまチャイルドライン子どもステーション



お問い合わせはこちら

TEL / FAX 082-233-8655

事務局携帯 090-7998-6113

e-mail hiroshima-childline@fine.ocn.ne.jp

お申し込みは
フォームから



後援 東広島市教育委員会

報告会 & 講演会に是非ご参加ください！

ご存じですか？学校に行きづらい子どもたちの現状！

広島県内における不登校児童生徒数は、2023年度で10,764人と過去最多を更新しており、5年連続で増加傾向にあります。東広島においても、2023年10月時点で不登校の児童生徒数は381人にのぼり、2年前の2倍に増加しています。

こうした現状を受け、市では不登校の子どもたちに向けた多様な支援や選択肢を用意していますが、不登校の背景には様々な社会的課題があり、個々の支援だけでは解決が難しい場合もあります。

講演会を通じて、不登校の現状について理解を深めるとともに、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりや、地域社会の役割を考えることで、私たちに何ができるのか、一緒に考える機会にしませんか？



チャイルドラインは、子どもの心に耳を傾け、子どもの気持ちをありのままに受け止め、共感することによって、子どもの心を開放し、自立を支えることを目的としています。

子どもの声を市民のボランティア活動として電話で聞き続けています。この間、子どもたちからたくさんのお話をきかせてもらいました。「いじめ」「虐待」「不登校」に関する子どもの声もだんだん大きくなっていると感じます。子どもからのSOSは止まりません。子どもたちに育ちに寄り添いたいとの思いを持ちながら、元気で明るく育ててほしいと願いながら受話器に耳を傾け続けています。また、2019年11月からオンラインチャット相談も毎月2回解説しています。2023年度は、全国ラインの電話受信は、10,025件、チャット相談は581件、広島県の子どもたちのみがかかけられる電話には、120件の声が届きました。

令和4年度からは「広島県子供の権利擁護事業」令和6年度からは「広島市意見表明等支援事業業務」を受託し、子どもたちの話を聴くべく県内3か所の一時保護所・児童養護施設等を訪問しています。今後も訪問活動が拡大していく予定ですので、アドボケイト増員が必須の課題となっています。

私達の活動は、草の根活動ですので、少しずつ1歩ずつその活動の輪を拡げ、一人でも多くの大人たちが子どもたちを見守ることこそ、子どもたちの安心安全が確保できるものと思います。

子どもたちを社会全体で応援していく環境をつくっていくために…
チャイルドラインを全ての子どもや大人に知ってもらうために…
チャイルドラインへのご支援ご協力をお願い申し上げます。



NPO法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション

〒730-0013 広島市中区八丁堀7-11 広島YMCA気付



ひろしまチャイルドライン

